

令和3年 9月 9日

玉城町議会議長

山口 和宏 様

玉城町議会教育民生常任委員会協議会

委員長 渡邊 昌行



教育民生常任委員会協議会における協議事項に関する提言書

表題の件につきまして下記のとおり提言内容をまとめ、玉城町議会として町長に要望する旨、提案いたしますのでご検討いただきますようお願いいたします。

記

1. 提言内容

田丸城跡城郭内の施設整備計画の策定と城郭内施設の中でも、田丸保育所と玉城中学校については優先して検討されるべき公共施設として、用地確保も含めた候補地の選定や財政措置等も鑑みた中長期的かつ実行性のある計画の明示を求めるものである。

2. 提言の理由及び趣旨等

- ・県指定史跡田丸城跡の城郭内にある建築物は今後、建て替えの際には、城郭外に移築しなければならない。国指定を進めていくうえで全体の整備に関する長期計画の策定は必要である。
- ・最も老朽化が激しく、安全面でも問題のあった屋内体育館については、新規に移転することがスポーツ施設基本構想の中に示された。今後、他の施設についても目的に適した立地と必要十分な広さの用地の確保は町内(特に田丸地区)においては容易ではない。(広範囲に空いている土地が稀少であり、田丸地区は宅地開発が進んでいること等が起因)早期に計画を策定し、用地の確保に着手する必要がある。
- ・田丸保育所と玉城中学校については、城郭内の施設の中でも優先して検討すべきである。

【田丸保育所】

- ・田丸城跡に隣接しており、更なる石垣の崩壊等の懸念がある。
- ・他の3保育所は小学校の近くにあり、田丸保育所についても移築するなら小学校の

周辺が望ましい。→建物、送迎用駐車場の必要となるため、用地確保に早急に着手すべきである。

・少子化の懸念はあるが、保育施設は必須である。他保育所の状況や将来展望と合わせて総合的に判断していくべきである。

・個別施設計画には2年のうちに2億5千万円の費用で改修し、60年目の大規模改修はせず改築まで部位修繕にての対応と明記されているが、老朽化度合いからみても安全性を考慮すると子育て支援施設として適しているとは言い難いため、代替え用地確保を優先して検討されたい。

#### 【玉城中学校】

・老朽化が激しく、教育施設としての安全性の確保することが課題である。

・長寿命化を行うにも多額の予算を要することから、費用対効果の検証も必要である。

・運動場や体育館等広範な用地が必要で検討には十分な時間を要する。

以 上